

2025年  
6月1日発行

ふれあいネットワーク

# 福祉ひの

発行／日野町社会福祉協議会

〒529-1602 滋賀県蒲生郡日野町河原一丁目1番地（勤労福祉会館内）

総務課 TEL：0748-52-8080 FAX：0748-52-5544

介護福祉課（ひだまり事業所） TEL：0748-52-5556 FAX：0748-52-5544

地域福祉課 TEL：0748-52-1219・1920 FAX：0748-52-2009

E-mail：hureai01@rmc.ne.jp ホームページ：http://www.hinoshakyo.or.jp/



Instagram



ホームページ



4月6日、東桜谷公民館駐車場にて「桜溪春まつり」  
が<sup>おうけい</sup>開催され、当日は天候にも恵まれ、たくさんの方が  
賑わっていました。

東桜谷地区社会福祉協議会も出店され、色とりどりの  
ザラメを使ったわたがしを次々に作られていました。

今年は、「ふしみマルシェ」と一緒に開催され、地域  
の方とマルシェの力が合わさった活気あふれるイベン  
トとなりました。

も  
く  
じ

1. 表紙 東桜谷地区社会福祉協議会「桜溪春まつり」
2. } 令和7年度日野町社会福祉協議会事業計画・予算
3. }
4. 社協会費へのご協力をお願い／日本赤十字社会費（活動資金）へのご協力をお願い
5. 民生委員だより／ひだまりだより
6. つなはぐ／みんなの福祉応援基金創設記念講演会
7. 日野町社会福祉協議会へのご寄付の紹介（善意銀行・つなはぐ基金）
8. お知らせ

# 社協議会事業計画・予算

## 事業計画

### 1. 法人運営事業

- 会務の運営
- 事業継続計画（BCP）の見直し
- 職員の研修と人材育成
- 研究ならびに情報の収集および提供
- 地域福祉権利擁護事業
- 広報「福祉ひの」の発行（年5回）  
ホームページやSNSの有効活用
- 福祉活動関係団体等への支援と助成金の交付
- 感染症対策の推進・啓発

### 2. 地域福祉事業

- 地域福祉活動計画の着実な推進
- 地域への福祉学習事業
- 住民参加による地域福祉事業  
サロンや研修会への支援、命のバトン設置、「心ふれあう福祉のつどい」の開催支援等
- 心配ごと相談事業  
よろず相談、法律相談、常設相談等
- セーフティネット関係事業  
生活困窮者自立相談支援事業  
緊急用食料品等給付事業
- ふれあい通所サロン、在宅介護者のつどい、ほっこりカフェの開催
- 子育て支援事業  
おもちゃ図書館の開催、子育て支援団体との連携
- 重層的支援体制整備事業  
地域づくり事業、他機関協働事業への参画

### 3. ボランティアセンター事業

- ボランティア講座の開催
- ボランティア団体連絡協議会への支援
- ボランティアグループへの助成
- ボランティアの育成

### 4. 生活福祉資金貸付事業

- (滋賀県社会福祉協議会から受託事業)  
総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金  
特例貸付利用者に対するフォローアップ支援

### 5. 善意銀行運営事業

善意銀行の周知、善意銀行運営委員会の開催、生活困窮者への食糧支援、備品等の整備と貸出し、ひとり暮らし高齢者等への非常ベル・プザー等の設置、住宅災害見舞金の支給、ひとり親家庭への子育て支援

### 6. 勤労福祉会館管理受託事業

日野町勤労福祉会館の指定管理者としての適切な運営管理、貸館利用のPR

### 7. 共同募金配分金事業

敬老訪問、百歳祝、ひとり暮らし高齢者防火訪問、障害児童クラブ助成、こどもの日の行事助成、児童遊園地整備事業助成、福祉教育推進校活動助成、子育てサロン活動助成、こんにちは赤ちゃん訪問等の住民全般福祉活動

### 8. みんなの福祉応援基金運営事業

(つなはぐ基金)

- 人をつなぐ活動（研修会やボランティア活動への助成）
- 地域をつなぐ活動（居場所づくり費用）
- 食をつなぐ活動（子ども食堂、配食サービス助成）

### 9. その他の委託事業（町受託事業）

- 介護予防事業  
おたっしや教室の開催、フォロー（アップ）教室の開催  
認知症予防「脳いきいきゲーム」リーダー養成講座および「脳いきいき教室」の開催、リーダー養成講座修了生のスキルアップ
- 地域支え合い事業  
生活支援コーディネーターを配置し、地域における協議体の設置、関係強化を図る
- 地域のつながり・ささえあい事業  
重層的支援体制整備事業として、社協の培ってきた地域福祉活動に基づく多様な主体が共同できる仕組みづくり

### 10. 介護保険事業

- 居宅介護支援事業（居宅介護支援サービスひだまり）
- 訪問介護・訪問介護相当サービス事業（ホームヘルパーステーションひだまり）

### 11. 障害者総合支援事業

障害者（児）等居宅介護事業

### 12. 在宅生活支援事業

- 障害者移動支援事業（町受託事業）
- 福祉輸送事業

### 13. その他の事業等

町および県社協と連携した防災対策や防災訓練  
地域と連携した防災対策  
町および県社協と連携した災害援助  
災害ボランティアセンター設置マニュアル策定に向けた策定会議の設置

### 14. その他団体への支援

- 民生委員児童委員協議会事務局
- 日本赤十字社滋賀県支部日野町分区事務
- 日野町赤十字奉仕団活動支援
- 日野町共同募金委員会事業運営支援  
ア. 赤い羽根共同募金活動  
（10月1日～1月15日）  
イ. 歳末たすけあい募金活動  
（12月1日～1月15日）  
ウ. 歳末たすけあい募金配分事業

### 15. その他

その他関係機関との連携と適正な事業の推進に努める

- 日野町社会福祉施設等連絡協議会への協力
- 社会を明るくする運動の推進
- 日野町福祉関係事業への協力と参加  
ア. 日野町地域医療・介護・福祉連携ネットワーク研究会（わたむきねっと）への参加  
イ. 日野町地域ケア会議への参加
- ひのみんなの食堂ネットワーク事業への協力と参加

# 令和7年度 日野町社会福

## ～ 基本理念 ～

住民の参加と自治に根ざした やさしさとぬくもりのある福祉のまち 日野  
“困ったときはお互いさま 支え合う 地域づくりを”

## 基本方針

新型コロナウイルス感染症が全国中に流行してから5年が経過し、ようやく少し落ち着いてきた感がありますが、一度止まった様々な活動は、すぐには戻ってきません。これまでのやり方や進め方を考え直さなければいけないことも出てきているのではないのでしょうか。

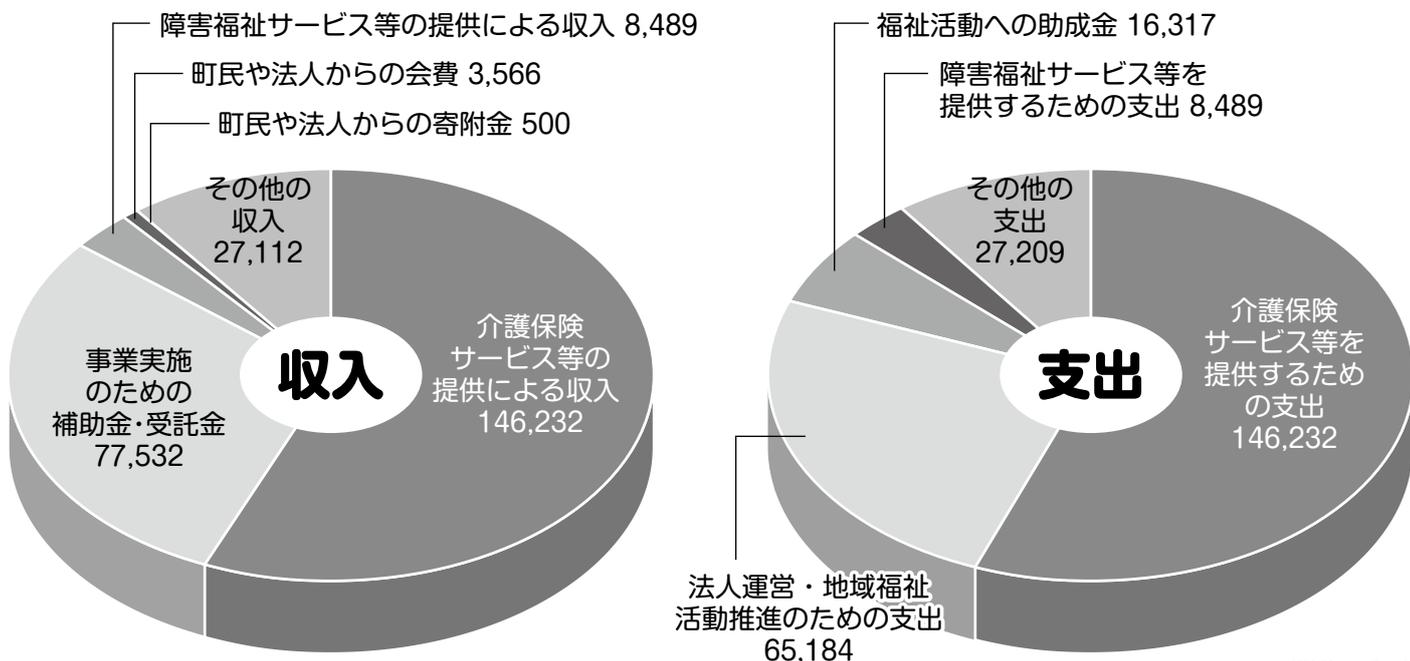
コロナ禍の下で、私たちの地域社会では、複雑で複合した課題が顕在化してきています。地域とのつながりの希薄化により、抱える課題を相談する機会、相談する相手が見つからないことで、課題が重なり合うことがあると思われる。そうした地域住民の生活課題の把握や孤立の防止には、地域や各種団体が協働して課題に取り組むことが重要です。

これからは、「地域共生社会の実現・重層的支援体制整備事業の推進」が大きなテーマになってきます。この重層的支援体制整備事業には①相談支援、②参加支援、③地域づくりに向けた支援と3つの大きな柱があり、当協議会として地域づくり支援を担っていくこととなります。今まで培ったノウハウを基にして、しっかりと事業推進に努めていくところです。

当協議会といたしましても、日野町で計画されている「日野町地域福祉計画（第4期）」、「日野町高齢者福祉計画・介護保険事業計画（第9期）」等との連携を進め、当協議会が策定した、「日野町地域福祉活動計画（第4次プラン）」の引き続きの取り組みと次期計画の策定準備期間になる大切な年になると考えています。

これまでと同じように社協は、「困った時はお互いさま」を合言葉に支え合う地域づくりを目指し、地域住民を始め、ボランティア、民生委員・児童委員や福祉協力員、字福祉会、地区社協、福祉関係団体、行政等と「連携・協働」しながら地域福祉を推進します。

## 令和7年度 一般会計予算 総額：263,431,000円



(単位：千円)

# 社協会費にご協力をお願いします



日野町社会福祉協議会では、町民の皆さまからお寄せいただく会費を貴重な財源として、「住民の参加と自治に根ざした やさしさとぬくもりのある福祉のまち 日野」を推進するために様々な事業を行っています。

皆さまからお寄せいただく会費は、住民主体の活気ある地域づくりや地域支援事業等の推進を図るために、欠かすことのできない大切な財源です。

出費多端の折と存じますが、ご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## 会費はこのような事業に使われます☆(令和7年度見込み)

法人運営事業	24%	福祉団体活動への助成、地域福祉権利擁護事業の実施等
地域福祉活動事業	76%	よろず相談、法律相談、ちいきふくし講座、福祉協力員研修の開催、地区社協・字福祉会・いきいきサロン・子育てサロン活動等への助成、福祉のつどい開催費用等
合計	100%	社協の行う事業は、公式インスタグラムでも報告させていただいています。ぜひ、こちらをご覧ください。→



HINO\_SHAKYO1219

社協の趣旨に賛同し、下記の会費を納入いただいた方々を会員とさせていただきます。

決して強制ではありませんが、社協の活動にご理解いただき、一人でも多くの方々のご協力をお願いします。

○個人会費：1口 1,000円(世帯)    ○賛助会費：1口 5,000円(法人)



## 日本赤十字社会費(活動資金)にご協力をお願いします。

日本赤十字社のいのちを救う様々な活動は、皆さまからの継続的な支援に支えられており、「いざ」というときの迅速で最適な支援や普段からの備えを可能にします。



## 地域を照らす灯台

日野地区民生委員・児童委員

花原 はなはら信昭 のぶあき

人は生まれ、限りある人生の旅路を歩みます。その旅路には、困難や苦難、災難に見舞われることがあります。私たちは、「難」の無い無難な人生を望みますが、時に避けては通れない「難」に直面することがあります。人が「難」に直面した時、手を差し延べ、ともに考え、助け合える存在こそが民生委員・児童委員（以下、民生委員）なのです。

「難が有る」ことを「有難つ」と言います。本来なら、「難が無い」ほうが「ありがたい」なのですが、困難、苦難、災難を乗り越えるため、支えてくれた人に対する感謝の気持ちこそが「有難つ」なのです。そこから「頑張ろう」「私は一人じゃないのだ」と感じていただき、それがその人の自立に向かう力になっていきます。

「生きる」ということは、誰かに借りをしつくることであり誰かと手をつなぐことなのです。誰かの支えがあつて、暮らしがあります。日野町に住む誰もが、「有難つ」の気持ちを大切に、ここで暮らしていることを喜べる社会にしていかなければなりません。

私が民生委員となつて、あつという間に3年目を迎えました。民生委員の活動を通して、人々のネットワークが広がり、意見交換する中で、多くの学びを得たことに感謝しております。

私は、この職に携わつたことを誇りに思っています。この経験を、微力ながら今後の地域福祉活動に活かしたいと考えており、私たち民生委員は、地域の皆さんが安心して暮らせるよう、いつも照らし続ける「ぶくし」の灯台でありたいと思つています。

ひだまり事業所  
TEL 0748-52-5556

## ひだまりだより

訪問介護ヘルパー 田中 千恵美

私は、ある晴れた雨の日に子どもに「狐の嫁入りやね」と話したことがあります。子どもは、当然ながら「え？狐のお嫁さんなんかいないよ」と言いました。

その時私は、祖父母から聞いていたその言い伝えを自然と思い出し、口にしていましたが、特に意味を考えず話していました。「狐の嫁入り」を知らない子どもに話しても上手く伝わらないし、意味を知らなければ子どもに教えられないと当たり前のことに気づいた出来事でした。

訪問先でそのことを話すと、利用者さんが意味を教えてくださいました。そして、利用者さんから「大雪の年は豊作」「暑さ寒さも彼岸まで」「綿向山に三回雪が積もると、里にも雪が降る」等、いろいろ教わりました。

「言葉には意味があり、迷信や言い伝えは現

在に繋がっている」「それは人と人との繋がりであり、適当な作り話ではなく、生活の中から作り上げた先人の知恵が詰まっている」と私は思います。

訪問先で利用者さんから、様々なお話を聞く機会がありますが、その方の今まで歩まれた人生で経験されたことを話して下さり、日々私たちは感銘を受け、自身の人生に活かさせていただいています。

私たちヘルパーは、利用者さん一人ひとりとの出来事や変化からその方の生活を知り、その方に寄り添った生活支援をしています。出来事や変化は、本人のお話から聞くこともありますが、私たちがいつもの様子との違いから気づくこともあります。利用者さんの生活に寄り添うことで得た気づきをこれからも支援へつなげていくことが私たちの役割だと思ひます。

# つなはぐ

つながりをはぐくむ活動

新年度が始まり、早や2か月。本格的な暑さを前に、日野町が新緑に輝いています。いつの間にか田んぼも青々と風になびいて、1年を通して一番心浮き立つ季節ではないでしょうか。今年度も「つなはぐ」では、地域の活動を発信していきたいと思えます。

## 西大路地区県外研修

3月に、西大路地区の人権推進協議会・地区社協の皆さんと、先進的にまちづくりをされている「福井県大野市小山地区」というところに行ってきました。大野市では、地域住民主体の集まりの場（協議体）が8カ所あり、小山地区では、令和元年に発足されたとのことでした。

お話を伺うと、生活環境がどことなく日野町に似ていたり、高齢化率も同じような数字が見えてきたり…。

そんな小山地区の皆さんが取り組んでこられたのは、地域でアンケートをとられた結果、関心の高かった見守り・安否確認などで、これからは気軽に寄ってもらえるような居場所や、移動支援を考えているとお聞きしました。

「いつか自分が困った時、この活動を利用したい。多分、そう遠くない将来だと思う」と代表の方はお話しされていましたが、メンバーの皆さん、まだまだお元気でした。



## みんなの福祉応援基金 創設記念講演会

3月20日（木・祝）、みんなの福祉応援基金（つなはぐ基金）の創設を記念し、講演会を開催しました。

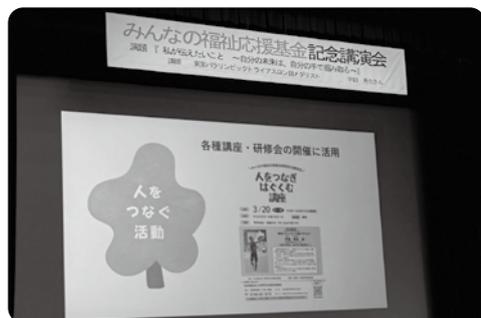
東京パラリンピック銀メダリスト、パラトライアスリートの宇田秀生さんを講師にお迎えし、『私が伝えたいこと～自分の未来は自分の手で掴み取る～』と題して、ご講演いただきました。

事故に遭ってからパラリンピックを目指されるまでのこと、物事を前向きに考えることの大切さ、ポジティブに考えるポイントなどをお話いただきました。

また、ご来場のみなさん一人一人の手に渡るよう、銀メダルを披露してくださいました。

ご来場の方々は、触れたことのない銀メダルの重み、輝きに感動されていました。そして、宇田さんからたくさんパワーをもらったと言われていました。

（この講演会は、つなはぐ基金へのご寄付を活用して開催しました）



# 日野町社会福祉協議会へのご寄付の窓口のご紹介

社会福祉協議会では、皆さまからのご寄付を2つの窓口で受け付けています。皆さまからのご寄付は、これらの事業などで活用させていただいています。

## つなはぐ基金

つなはぐ基金は、「日野町の地域福祉に活かしてほしい」としていただいた寄付金や野菜を、日野町の「人をつなぐ活動」「地域をつなぐ活動」「食をつなぐ活動」に活用させていただきます。

### 【主なご寄付】

(現金の寄付)

- ・遺言でご自身の意志を残す遺贈として…
- ・企業や団体の社会貢献活動として…
- ・善意の交換所を利用して…

(野菜の寄付)

- ・ご自宅で栽培された野菜



- ・地域づくり研修会の開催へ助成
- ・ボランティア活動へ助成



- ・居場所づくりに要する費用として活用



- ・子ども食堂の運営へ助成
- ・配食サービス事業へ助成

## 日野町善意銀行

### ①善意の窓口

日野町善意銀行は、「社会のために少しでも役に立ちたい」という皆さまの温かい善意の気持ちを、金銭や物品としてお預かりし、地域の必要としている人や団体につなぐ窓口を担っています。



### 【主なご寄付】

- ・家で採れて食べきれないお米
- ・家庭で眠っている缶詰やお菓子などの食品
- ・職場や団体に集めた寄付金 など



### ②イベント用備品貸出し

地域でサロンや親睦会などの地域活動で使用していただける機材（綿菓子機やかき氷機など）の貸出を行なっています。

### ③車いす貸出し

急に車いすが必要になった地域住民の方に貸出を行なっています。



詳しくはホームページをご覧ください。社協の各担当(善意銀行:総務課52-8080、つなはぐ基金:52-1219)までお問い合わせください。

## 寄付のご紹介 (令和7年2月1日～令和7年4月30日まで)

### つなはぐ基金

つなはぐ基金へいただいた寄付金や野菜は、日野町内で行われる「人と地域、食をつなぎ育(hug)くむ活動」に活用させていただきます。

#### 【金銭のご寄付】

<順不同敬称略>

善意の交換所	9,147円
3/20記念講演会募金箱	8,140円

#### 【お野菜のご寄付】

<順不同敬称略>

匿名 4名	大根
匿名 名	ほうれん草
匿名 名	筍



株式会社ダイフク 日に新た館様



Curvesフレンドタウン日野様

頂いたご寄付は、今年2月に町内で開催された『フードライブ+α』などで活用させていただきました。

### 日野町善意銀行

日野町善意銀行では、皆さまの善意を地域福祉向上に役立てていきます。頂いた寄付金や物品は、町内施設や社協事業などで使わせていただきます。

#### 【現金預託】

<順不同敬称略>

匿名	5,000円
鎌掛友栄同級会	9,409円

#### 【物品預託】

<順不同敬称略>

㈱ダイフク 日に新た館	食料品
Curves フレンドタウン日野	食料品
匿名	毛布2枚
匿名	毛布・ブランケット5枚
匿名	菓子・食料品
匿名	菓子・食料品
匿名	玄米60kg
匿名	ノート18冊
匿名	サバの缶詰5個
匿名	味のり・お菓子

# 相談のご案内



～お気軽にご相談ください～

## 法律相談(要予約)

法律的な専門知識が必要な相談を受付けています。

\*相談日 **令和7年度より、相談日が第1月曜日から第3月曜日に変更となります。**

**ご確認ください。**

- ①6月16日(月) ②7月22日(火)
- ③8月18日(月) ④9月16日(火)

\*相談時間 午後1時30分～午後4時まで  
1人あたり30分(各日先着5名まで)

\*相談場所 日野町勤労福祉会館応接室

\*相談員 京町法律事務所弁護士

\*お問い合わせ先

日野町社会福祉協議会 Tel.52-8080

まずは日野町社会福祉協議会までご連絡ください。

あらかじめ相談概要をお伺いします。

申し込み締切日は相談日の1週間前の午前中になります。

## よろず相談(予約不要)

暮らしの困りごとや悩みなど、お気軽にご相談ください。

\*相談日時

第3以外の木曜日(祝日を除く)

第2・4木曜日は、特設人権相談所も併設しています。

午前9時～正午まで

(受付締め切り時間は11時30分)

\*相談場所 日野町勤労福祉会館応接室

\*お問い合わせ先

日野町社会福祉協議会 Tel.52-8080

よろず相談は予約不要です。

相談のある方は直接会場へお越しください。

# ほっこりカフェ



毎日の介護で疲れた身体と心を癒していただくための場です。介護者をはじめ、関心のある方もお気軽にご参加ください。

開催日	内容
7月30日(水)	<b>【第1部】</b> ここでしか聞けない 介護のアレコレ! 講師 滋賀県介護福祉士会 副会長 山口 路子氏 <b>【第2部】</b> 介護者同士の交流会

時間: 13:00～15:00 (受付12:30～)

場所: 日野町林業センター ホール

定員: 20名(定員になり次第締め切ります)

申込・問合せ先:

日野町社会福祉協議会 (Tel.52-1219)

申込締切日: 7月18日(金)

※第2回は10月～11月、第3回は2月～3月に  
予定しています。

## オリジナル募金箱 大募集!

日野町共同募金会では、10月～12月に実施する赤い羽根共同募金運動期間中に活用させていただくオリジナル募金箱を募集します。たくさんのご応募お待ちしております。



期間: 7月11日(金)～9月5日(金)

募集対象: 町内に在住・在学・在勤の方

大きさ: 一辺が20cm以内で、投入口・取出し口があること  
出品応募先: 日野町共同募金委員会(勤労福祉会館1階日野町社会福祉協議会内)までお持ちください。

※詳細につきましては、後日チラシでお知らせします。

## 脳いきいきゲームリーダー養成講座実施のお知らせ

地域のサロン等で活用できる、楽しいゲームの実践者を養成する講座です。皆さんも受講してみませんか?

●日程: 令和7年7月9日(水)、16日(水)、23日(水)の全3日間

●時間: 全日程9:00～15:30  
(休憩時間11:45～13:00)

●定員: 20名  
(定員になり次第締め切ります)

※全日程受講していただく必要があります。  
最終日終了後、修了証を発行します。

●場所: 日野町林業センター ホール

●申込・問合せ先:  
日野町社会福祉協議会 (Tel.52-1219)

●申込締切日: 6月25日(水)

## 滋賀県レイカディア大学47期生募集!

滋賀県社会福祉協議会では、今年度も新しい知識と教養を身につけ、地域の担い手として活躍する高齢者を支援するために、滋賀県レイカディア大学を開設しています。

●修業年限: 2025年10月～2027年9月の2年間

●入学対象: 60歳以上の県内在住者(2025年10月1日現在)

●募集定員: 草津キャンパス145名/彦根キャンパス70名

●申し込み・お問合せ先: 滋賀県レイカディア大学  
草津キャンパス 草津市笠山7-8-138(県立長寿社会福祉センター内)  
電話 077-567-3901  
彦根キャンパス 彦根市大東町2-28(COZY TOWN アル・プラザ彦根4階) 電話 0749-21-6333

入学願書は、市町高齢福祉担当課、市町社会福祉協議会などで配布しており、びわこシニアネット(<https://www.e-biwako.jp/>)からもダウンロードできます。必要事項ご記入のうえ、草津または彦根キャンパスまで郵送してください。(持参可)

●応募期間: 2025年6月2日(月)～7月31日(木) 必着

